

地域包括ケアシステムの構築に向けた社会疫学研究－小地域単位でみた居住者特性と健康関連指標の地域差に関わる要因の探索

平成 27 年 10 月 22 日

(疫学研究に関するお知らせ)

和歌山県地域医療支援センターと、和歌山県立医科大学大学院医学研究科 地域医療総合医学専攻地域保健医学領域地域医療マネジメント学では、以下の疫学研究を実施しています。ここにご案内するのは、行政が調査して公表されている情報や行政が保管してある既にあるデータをふり返って分析する「後ろ向き観察研究」という疫学研究で、本学倫理委員会の承認を得て行うものです。既にある情報を利用させていただく研究ですので、対象となられた皆様に、あらためて何かをお尋ねすることとはなく、直接にご連絡をさせていただくことはありません。また、対象地域の住民の皆様の情報を個別に検討するのではなく、地区単位の集団として分析をすることで、健康に関わる検討を行います。

この研究についてご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

地域包括ケアシステムの構築に向けた社会疫学研究
－小地域単位でみた居住者特性と健康関連指標の地域差に関わる要因の探索

2. 研究責任者

上野雅巳(和歌山県立医科大学地域・国際貢献本部地域医療支援センター・教授、和歌山県地域医療支援センター・センター長)

3. 研究の目的

和歌山県内での地域包括ケアシステムの構築と、県及び市町の保健医療指標の改善に向けて、保健医療業務や調査によって行政が蓄積してきた既にある情報を分析し、基礎資料を得ることが目的です。

4. 研究の概要

(1)対象となる地区

和歌山県の御坊保健医療圏の 1 市 5 町(御坊市、印南町、日高町、日高川町、美浜町、由良町)

(2)利用させて頂く情報

平成 22 年国勢調査の公表データ、健康に関わる保健・医療・福祉のデータ(特定健診など受診状況、健診会場の位置と数、医療機関への近接性、健康推進員の数、喫煙状況、医療費、介護給付費を含む)

(3)方法

研究デザインは、行政が業務や調査で収集した既存資料の情報を利用して二次分析を行うものです。居住地の近隣環境と住民の健康の状態に関して、地理や交通の情報を含めて解析

することで、客観的に現状を把握して、改善が必要な課題を抽出します。

5. 個人情報の取扱い

この研究では、地区単位で健康に関する指標を集団として分析します。この研究では、個人情報とは扱わず、個人を対象とした分析もしません。研究成果を発表する場合も、個人が特定されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

研究は医学や保健医療の進歩に欠かせない学術活動であります。対象の地区において保健・医療・福祉のデータを分析させていただくことにご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。

7. 問い合わせ先

和歌山県立医科大学地域・国際貢献推進本部地域医療支援センター 担当医師 上野雅巳

〒641-0012 和歌山市紀三井寺 811-1

TEL:073-441-0845 FAX:073-441-0846

E-mail:r-rccm@wakayama-med.ac.jp